

令和6年2月22日

保護者様

船橋市立高根台第二小学校

校長 新田 真理子

令和5年度 学校教育活動アンケート結果ならびに第三者評価について

春光うらかな候、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。本年度の学校教育活動にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、下記のとおり、昨年末に御協力頂いた学校教育活動アンケート結果と学校評議員からの第三者評価を記載しましたので、御覧ください。

記

学校教育活動アンケート 集計の部

回答数:288世帯

A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:あまり当てはまらない D:全く当てはまらない

番号	項 目	A	B	C	D	
1	学校は教育目標(グランドデザイン)に基づいた教育を行っている。	26.0%	68.1%	5.2%	0.7%	学校経営・教育課程
2	学校は一人一人に合った教育に努めている。	24.3%	58.3%	15.6%	1.8%	
3	学校は分かりやすい授業に努め、学習したことが定着してきている。	31.5%	59.9%	8.0%	0.6%	
4	学校は担任やスクールカウンセラーとの相談体制を整備している。	39.4%	53.7%	6.6%	0.3%	
5	学校は避難訓練や引き渡し訓練など、子供の安全に努めている。	56.4%	40.1%	3.1%	0.4%	
6	学校は施設の整備や改修に努めている。	25.0%	56.6%	14.2%	4.2%	
7	学校は道徳の指導をきちんと行い、子供に思いやりの心が育ってきている。	34.3%	57.1%	7.6%	1.0%	
8	学校はアンケート調査を実施する等、いじめの早期発見に取り組んでいる。	26.9%	60.5%	10.5%	2.1%	
9	学校は体験活動を取り入れ、総合的な学習の時間や生活科の充実を図っている。	39.6%	55.2%	4.9%	0.3%	
10	学校は「英語科・外国語活動」の充実を図っている。	20.2%	55.4%	20.9%	3.5%	
11	学校は特別支援学級(4組)との交流学習を推進している。	23.2%	57.2%	17.9%	1.7%	
12	子供は学校に行くのが楽しく、元気に登校している。	49.7%	41.3%	7.6%	1.4%	学校生活
13	子供は明るい挨拶ができています。	30.1%	52.2%	15.6%	2.1%	
14	学校はスクールガード・ボランティア等を通じ、地域や保護者と連携している。	34.5%	55.4%	8.7%	1.4%	地域連携
15	学校だより、ホームページ等で学校の情報を伝えている。	57.5%	39.4%	2.1%	1.0%	
16	学年だより、学級だより等で子供の様子を伝えている。	45.8%	46.9%	6.9%	0.4%	

※肯定的な回答上位5つ否定的な回答上位5つに色を付けています。

学校教育活動アンケート 記述の部

自由記述欄に、約30のご意見をいただきました。内容が多岐にわたるため、全てのご意見について記載しておりません。学校全体に関わるものを中心に、肯定的なご意見（○）と改善点を指摘いただいたご意見（●）を、一部要約して記載いたします。記載していない内容についても校内で内容を共有し、次年度の活動にいかしていきたいと思っております。

学校生活について

- 入学に際して不安がありましたが、おかげさまで楽しそうに登校し、意欲的に過ごせているようで安心しています。
- 大変お忙しい中、きめ細かな対応を行っていただき大変感謝しております。お蔭様で子供は学校が大好きで毎日元気に通っています。
- お忙しい中、一人一人の子どもに向き合ってください、感謝しております。

学校生活全般について、楽しく学校生活を送っているというご意見を他にも多く頂きました。引き続きより良い学校生活を送れるよう、取り組んでいきたいと思っております。

行事について

- 今年度は保護者が参加できる行事を多く再開していただき嬉しく思いました。
- 授業参観は出来れば、午前午後で全学年1日にまとめて欲しいです。高低学年で分かれてしまうとフルタイムで連日休むのは難しいです。
- 近隣や音が苦手な子どもへの配慮で、放送の音量を控えているかと思いますが、もう少し音のボリュームを上げ、徒競走ではピストルを使う等、盛り上げると、もっと、子どもたちが興奮して楽しさが増加するのでは無いか。
- 運動会の短縮化が気になります。個人競技と2学年合同競技のみは味気無さ過ぎるのではないかと。
- コロナ前まで例年では音楽発表会は発表会当日の参観でした。
- 年間行事予定に掲載されていない行事の伝達が遅く、仕事の休みが取れずに行事に参加できません。また、年間行事予定に掲載があっても時間の詳細が分からず、最低2ヶ月前には情報提供をして頂きたいです。

授業参観・懇談会については、人数分散のため2日間設定しておりました。新型コロナウイルス5類以降に伴い人数分散の必要がなくなったため来年度全学年1日で行うことを計画しています。運動会の音響関係については、ご指摘の通り「近隣への配慮」「児童への配慮」等の兼ね合いで調整しております。特にピストル音は例年低学年を中心に苦手な児童が多く、校内で検討して変更した経緯がありますので、ご理解頂きたく思います。放送の音量について聞きやすい音量になるよう調節していきます。運動会のプログラムについては、引き続き「児童の体力」「練習量」「温暖化」等を考慮し、午前中開催を前提にプログラムの工夫を図っていきたく思います。音楽発表会は、児童数増加・スムーズな進行のため、参観のためのリハーサルと児童同士が鑑賞しあう音楽発表会に分けさせていただいています。年間行事予定に載っていない行事の伝達が遅く申し訳ありません。極力年間行事予定に掲載するようにいたします。学校教育活動は月1回の会議で詳細を決定しており、その後のご案内となります。そのため、詳細の案内は1か月前が目途となりますのでよろしくお願いいたします。

情報発信について

- ホームページが生かされており、学校の様子など学年だよりや年間予定が早くわかり助かっています。
- 一時期ホームページでの給食写真や新着情報の配信がなかったのが、再開されて嬉しく思います。お忙しいとは思いますが、新着情報の頻度がもう少し増えていただけたらとても嬉しいです。
- 以前はホームページに毎日学校や子供達の様子がすぐに掲載されていて、楽しみに見っていたので、最近それが減ってしまって少し残念です。
- 情報を配信するだけでなく、誌面でもつたえてほしい。メールでお知らせして、配信完了にしないでほしい。
- メールが多い。学校で配付すべきではない不要なチラシが配付されて不快だった。
- 年間行事など大事なものは、出来ればメールではなく紙ベースでお願いしたいです。

ホームページの新着情報については、引き続き学校の様子が伝わるよう努めてまいります。学校からの配付物のペーパーレス化については「環境保護」「保護者の方への確実な周知」「校務削減」等の観点から文部科学省より推奨されています。配付方法等については今後もより良いものになるようにしていきます。年間行事予定については来年度紙面での配付も行います。

いじめ対応について

- 担任の先生が、子どもの様子をよく気にかけて対応してくださっているおかげで、子どもだけでなく保護者も安心して送り出せています。まだまだ課題は多い娘ですが、頑張っているのは先生の見守り、対応のお陰です。毎日大変な中、丁寧な関わりをありがとうございます。
- いじめ行為の早期発見、学校外(通学時、下校時、放課後等)の出来事でも同じ学校の生徒間で起きた出来事は対策をしっかりとってください。特に加害者側への指導を徹底するべきと思います。
- いじめの早期発見できてないのではないのでしょうか。ご対応願います。
- 暴力児童、規律を守れない児童には、きめ細やかな指導をお願いします。

児童間の出来事についての対応についてご心配をおかけして申し訳ありません。すべての児童が安心して学習その他の活動に取り組むことができるように、保護者や関係者との連携を図りながら、学校全体でいじめの防止と早期発見に取り組むとともに、いじめが疑われる場合は、適切かつ迅速にこれに対処し、さらにその再発防止に努めてまいります。早期発見のために、いじめ調査を年4回(県のアンケート含む)取り組んでおります。ご家庭でのお子さんとの話の中で気になることがありましたら、何なりと学校にご相談ください。

その他

- 校舎、体育館の老朽化がかなり気になります。

施設・設備の大規模修繕は、市の担当課に今後も要望をしていきます。

- スクールガードの件は高齢化と保護者の就労率の高さから従来のやり方を見直す転換期と考えます。ボランティアや保護者ではなく、仕事としてスクールガードを依頼するのも一案ではないでしょうか。ご検討いただけますと幸いです。

スクールガードの方々にはボランティア（無償）で活動をして頂いています。いつも見守ってくださる地域の方がいらっしゃることに大変感謝しています。一方で高齢化・人数の減少について、は大きな問題として認識しています。もし、スクールガードの活動に協力していただける方がいらっしゃいましたら、学校まで連絡をお願いします。なお、今現在のスクールガードの方の活動（6～8名・月20日）を単純に登校見守り業務を仕事として委託は、継続的に多くの費用がかかるため難しいと思われます。

- 学校生活を見ていると黄色帽子の不要さを感じる。2種類ある点からも防犯上良くない。（キャップが男子と分かる）

通学帽子については、昨年度 PTA 校外環境委員会から「児童の交通事故防止のために登下校での黄色い帽子の着用」の提案を受けて導入したのになります。導入の際には、警察署からも黄色い帽子は視認性が高く交通事故などの未然防止に効果的と回答を得ています。本校では視認性の観点から背が低い1,2年生児童に着用をお願いしています。「多様性」の観点から2種類の帽子は自由選択としておりますので、ご理解頂ければと思います。

- 担任の先生がお休みの時に、自習になる頻度が高いように感じます。他の先生が授業したり、音楽や理科の授業に振り替えるなど、自習時間は減らしてほしいです。算数は、高学年から習熟度別クラスに出来たらいいと思います。

自習等でご心配をおかけしてすみません。音楽や理科への変更は学校全体に影響があります。できる範囲での対応をしていきたいと思えます。習熟度別クラスについては、賛否両論があるため、校内で慎重に検討していきます。

- 体操着の学校名と大きなゼッケンを小さく、あるいは無くして欲しい。集合住宅に住んでいるのでうっかり外に干しておく子ども個人情報が校名含めて、全て分かってしまう。息子は良く服を汚すので、着替えに体操着を利用出来れば便利なのだが、それも、ゼッケンがあると、はばかれる。

体操服の名前については、運動中の緊急事態の際、持病・アレルギー等の確認を全教職員が速やかにできるよう表示しているためご理解いただければと思います。大きさについては校内で検討を進めていきます。

たくさんのご意見ありがとうございました。

学校評議員による第三者評価

2月16日に行われた学校評議員会で、「学校教育活動アンケート」を基に学校に関する御意見を頂きました。内容毎に要約してまとめております。

- ・ ②「学校が行くのが楽しい」③「分かりやすい授業」が学校として大切なこと。⑤「子供の安全」とともに、3つを意識して教育活動に取り組んでほしい。いじめの問題については、慎重に、全力で、ていねいに対応していかなければならない。先生方の健康管理も大切。全体的に子どもたちも先生もよくやっていると思う。
- ・ アンケートの割合から見ると、全体的におおむね良好であると考えられる。「全く当てはまらない」と回答している割合が多い項目は気を付けていくことが大切。声なき賛同者が多くいると考えてよいと思う。
- ・ 登下校中に児童にあいさつ声をかけても、返してくれる児童が少ないという印象がある。あいさつがないと寂しいと感じる。
- ・ あいさつは学校だけの問題ではない。家庭内で家族同士のあいさつを見せることが日頃のあいさつに繋がると思う。コロナによる制限があったことも大きいし、不審者に対する警戒心も一因ではないか。社会的にも大人と子どもお互い声をかけにくい状態。その中でもあいさつを大切にしていきたい。
- ・ 登下校の見守りは、人に任せるだけでなく自分でできることを探していくことが必要。自分の子の安全を他人に任せるのではなく、自分で守っていく必要。
- ・ 体操服のゼッケンについては、進級の際の手間もあるのでより良い方法を検討してほしい。
- ・ 児童のいじめアンケートの取り方も学年が進むに従って、書けなくなることがあるので、様々な方法を検討してほしい。
- ・ いじめアンケートについてはいろいろな方法を考えなければならない。いじめられている子が発信できる環境を整えていくことが大切。相談BOXの周知、誰にでも相談できる環境作り、相談しやすい場所も大切。
- ・ 年間行事を提示する際に、「参観等、保護者が学校に来る日」を分かりやすくするとよいのではないかと。